

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホームの理念を管理者・職員一同実践する思いはあるがなかなか実践できていない	パーソンセンタード・ケアを常にイメージして今まで以上に認知症のある人たちの気持ちを推し量ったり感情を理解し、本人の願いや希望、あるいは不安や混乱などに気づけるようにする	職員一人一人が「一つつつ、丁寧に、確実に、小さなことを積み上げていく」という意識を持ち、一方通行の「声かけ」ではなく双方向のコミュニケーションを心がける	12ヶ月
2	2	利用者の方々が地域社会とのつながりを保ちながら暮らしていくということが十分にできていない	地域住民の方々が訪問しやすい環境を考え設定する。またホームでの催し物などを通じて訪問いただける方策を考え実施する。	最近季節もよくなり、毎日午前中か午後職員一人と利用者様一人での散歩に出かけている。この散歩中に出会った地域の方々との関わりを通してコミュニケーションが図れるよう努力する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。